

## めざせ「いきいき 明治っ子」

～ はきはき どんどん ぐんぐん ～

### もしものとき、大切な命を守るために

#### ◇◇◇ 避難訓練・防犯教室 ◇◇◇

6月7日(金)に本年度第1回の避難訓練が、13日(木)には1・2年生の防犯教室が行われました。これは災害(地震や津波、火災など)や事故、不審者から、大切な命を守るために必要な知識を学び、適切な行動を身に付ける訓練です。

避難訓練では、全員が静かに、真剣に避難していて、意識の高さを感じました。気の緩みや判断の甘さが生死を分けることもあります。今回の取組を継続し、いざというときに大切な命をしっかりと守れるように指導してまいります。

防犯教室では、合い言葉の「いかのおすし」をみんなで確認し、実際に「助けてー」と叫んだり、防犯ブザーを鳴らしてみたりしました。「いざというときに大きな声を出すためには、ふだんから大きな声であいさつをすることが大切です」というお話をいただきました。ご家庭でも明るく元気な声のあいさつについてご指導ください。



### 体力テスト実施!

14日(金)に体力テストを行いました。くぶる隊ごとに上級生が下級生に教えながら練習してきた成果が発揮されたことと思います。昨年よりもさらにグレードアップした結果が出ることを期待しています。

これからも体力づくりを心がけ、健康な体を維持して欲しいと願います。



### 6月22日(土)は

#### 頸城区PTA連絡会 親善ソフトバレーボール大会

本年度も、区P連親善ソフトバレーボール大会が大瀧小学校で開催されます。これまでの練習の成果が十分に発揮できるよう、選手の皆さん、体調を十分整えて本番を迎えてください。

当日は2チームで出場し、優勝を目指します。ご都合のつく方は、応援にお越しください。

# タンポポの話 ～自然の力のすばらしさ～

6月12日 校長講話

問題です。春に咲く、黄色くてかわいい花は何でしょう？

春、野原や土手にたくさん咲いています。アスファルトやコンクリートの間から顔を出して咲いていることもあります。

答えは、タンポポです。

皆さんは春に咲くタンポポが冬の間はどうしているか知っていますか？



冬のタンポポは、葉っぱを地面にしっかりつけて、じっとしています。葉っぱの上を冷たい風が吹いても、雪が積もっても平気で、しっかり生きています。

タンポポの根っこはとても太くて、地面の奥までずっと長く伸びています。掘り出そうと思っても、なかなか全部を掘り出すことができません。タンポポは、寒くて辛い冬の間、しっかり根を張り、じっと頑張ってる春を待ちます。

春になると、タンポポは葉っぱを起こして、花を咲かせる準備をします。準備が整うと、鼓の形をしたつぼみが少しずつ花を開いていきます。外側の花びらから少しずつ、花びらを広げていくのです。

タンポポの花が開くのに、4日かかります。1日目、2日目、3日目、4日目と、きちんと少しずつ計画的に咲きます。天気がよくても悪くても関係ありません。ですから、タンポポをよく知っている人は、タンポポを見ると、咲き始めてから何日目か分かるそうです。

タンポポの花が咲き終わって綿毛になるころ、タンポポは、もう一度背伸びをします。綿毛を遠くまで飛ばすために、花が咲いているときより、ずっと背が高くなるのです。そして、一つ一つの種を綿毛が運びます。飛んでいった種は、そこからまた仲間を増やしていきます。



冬のタンポポのように、辛いときや困ったとき、大変なときも、しっかりと根を張って負けないでいると、楽しい季節がやってくるのです。小さなタンポポですが、たくさんの知恵をもって生きていて、とても頑張り屋さんだということが分かりましたね。

皆さんも、タンポポのように辛いときや大変なときに頑張れること、自分で決めたことをきちんとやり遂げられるようになることを目標にして、頑張ってください。